



◆第四回 ひっしょへのみち

心勝への道

～新建材の先駆者～

会長が『商報』をつくるきっかけとなった出来事や、時代背景、会長の考えをシリーズでお伝えする「必勝への道」編。いよいよ最終話になります。

どうにかして新建材を福井に持ち帰りたいと考えた会長は、落札したばかりの業者に交渉しようとしました。入札には参加できませんでしたが、会場にいることで落札価格はわかっています。価格を知っていることで、普通に仕入れるよりも安く仕入れることが出来たのです。そして会長は新建材を持ち帰ることに成功しました。

新建材を手に入れたことで扱う商品の種類が増えました。新たな建材がどんどん増えていく中で取引先のお客様はきっと困るはずだ。会長は思いました。メーカーのカタログもこの頃はありません。お客様から言われて行動するのでは遅い。会長は扱っている建材の特徴や価格を一冊の冊子にまとめようと考えました。そして出来上がったものが商報になります。昭和32年のことです。今ではカタログがあつて当たり前時代ですが、その当時は商報による情報提供が大変喜ばれ、大きな信頼へと繋がっていました。その熱意とアイディアが新建材の先駆者、必勝への道を切り開いていったのでした。 一終一



みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラム～

みなさんこんにちは。最近、ホレモンとビーレガーデンが大好物の松山です。

さて、4月18日に我が営業企画室に新しい仲間が加わりました。社会福祉協議会に所属し、永平寺町の地域包括支援センターで暮らしに困っている人たちの支援を行ってきた「黒田 耕平」さん。

この度、ご縁がありタッセイに入社してまいだけではなく、工務店様のこれまでのお施主様の暮らし全般を介護、相続の面でサポートする新事業の責任者として活躍して頂きます！

また、近いうちに情報誌で詳しくご紹介しますね♪



発行 TASSAY 明日の快適を考える
株式会社タッセイ 2016年6月1日発刊

Vol.022号

タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌

三代目奮闘記



皆様、こんにちは！いつもありがとうございます。

先日36歳になりました甲子年で年男のタッセイ3代目副社長・田中陽介です。

さて、7年前より年に1回、全社員(134名)が集合してこの先1年を考え、タッセイ経営方針発表会を行ってます。まずは社長が前期の振り返り・反省と今期の方針「二極化する建設業界で、いかにお客様との絆を深めるか？」を実現する為に、真剣に皆へ語りかけます。次に、僕より今期大切にしたいビジョンとして「THIS IS YOUR LIFE」というNYの企業の考え方を紹介しながら、お客様に感動を与える仕事を通して自分自身の豊かな人生を送ろう！という話や、10年後のタッセイの未来がどうなつたら楽しいかの妄想日記を発表しました。



その後は1年間の活躍が光った人を全員の前で祝う社長賞や極めて良い実績を誇った営業3冠王・2冠王の表彰。

さらに管理本部賞や昇進・昇格者の発表に、部署ごとの今年の方針をネタや笑いを織り交ぜて表明するなど、なんとも賑やかな雰囲気に変わり、ワーウー盛り上がりながら仲間の前に立ち嬉しそうな表情を見せてくれます。

午後からは全社員で、「チームタッセイでワクワクしながら働く為に何が必要か？」をワールドカフェ形式の小グループに分かれて考え、そこかしこで笑い声が聞こえる何とも嬉しくなる空気感でした。

きっと今年もイイ1年になるなあ、と期待が持てたそんな方針発表の1日となりました！

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介



今月号は、
編集長 松山が松タモリに変身♪
愉快にインタビュー

普段は聞けない！？あんなこと♪こんなこと♪

TASSAY テレフォンショッキング



たけはら まさる
名前:竹原 賢

所属:小浜営業所 ハウジング営業部
入社:半年
趣味:探している最中…(笑)

タ:タッセイ通信今月号のゲストは、小浜営業所期待のエース！！

竹原賢さんです。

では、さっそくタッセイに入社したきっかけを教えて下さい。

竹:正直、ノープランで前の会社を辞めてしまってハローワークでタッセイの募集を見つけて面接で初めて会社に訪れた際、逆に山内所長に口説かれました。(笑)

仲の良い友人が山内所長の甥っ子だったと知った時はびっくりしましたが、それでタッセイに縁を感じて入社することを決意しました。

タ:入社してみてタッセイはいかがですか？

竹:前職と比べてレベルが高すぎる会社です。(笑)自分より若い人がバリバリ働いている姿を見て

すぐーと思いました。でも会議に慣れていない僕にとっては会議資料作成が大変で…。(笑)

タ:僕も資料作成は毎回ヒーー言ってますよ。(笑)それでは、休日はどんなことをして過ごしているんですか？

竹:休日は家族という時間を大切にしています！(ニヤリ)

カッコつけましたが実際は、趣味が今のところなくて探してる最中なんですね。

タ:釣りやスポーツを趣味にしている社員が結構多いですよ！

竹:釣りですよね！！やりたいと思ってるんですよ！

…手が臭くなるしなあ。

スポーツいいですね！…疲れるしなあ。(笑)

タ:うん！趣味探しは諦めて下さい！！(笑)

では最後に今後の抱負お願いします。

竹:早く仕事を覚えて、独り立ちできるようにしていきます。

商品知識がないので知識を高めていきたいです。

タ:僕に出来ることは遠慮なく相談して下さい。今後の活躍を期待していますよ！

竹原賢さん、お忙しいところ、ありがとうございました！

来月は、外装グループ グループ長石川満さん（右）出てくれるかな？



小浜営業所メンバー全員集合！！



特別企画

編集チームがお届け！

タッセイ大喜利



みなさん、こんにちは！6月は梅雨の季節。そんな季節だからこそ家でのんびり映画でも…。というわけで「是非、見て欲しい私がおススメする映画」と題し編集チームがご紹介します。



松山 嘉臣

私がオススメする映画は「007 スペクター」です。
ジェームス・ボンド役のダニエル・クレイグがとにかくカッコいい！
ストーリーも面白いですが、映像や表現が美しい。
いつか僕もアストンマーティンに乗って福井のボンドと言われたい(笑)



岩佐 奈津子

私がオススメする映画は「天空の城ラピュタ」です。
ジブリ作品はどれも好きですが、特に好きな映画です。
空の上にあるお城！夢がありますよね♪
今でも大きな雲を見つけると「龍の巣だ！」と叫びたくなります！(笑)



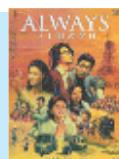
黒田 耕平

私がオススメする映画は「つむぐもの」です。
頑固な職人と外国籍の娘が介護を通して次第に心を通わせていく人間ドラマ。
「最期まで自分らしく生きるために何が必要か？」を考えさせられました。
現在、テアトルサンクにて絶賛上映中です。ぜひ見てみてください！



丹羽 勝美

私がオススメする映画は「ALWAYS 三丁目の夕日」です。
昭和30年代のレトロな風景や子供たちの素朴さなど、
今には無い緩やかな交流に心が和みます。
皆様も観たことが有るかと思いますが、私は何度も観て癒されています。



西山 智伸

私がオススメする映画は「ショーシャンクの空に」です。
冤罪で服役した青年が信念を曲げずに強く生きていくといったもので、
何と言っても見終わった後の今までにない感動とスッキリした感は必見。
本当に素晴らしい映画です！



松苗 由貴

私がオススメする映画は「トゥルー・ロマンス」です。
18歳のころ洋画を好きになったきっかけの映画です。
トニー・スコットが監督で不器用だけど、どこかまっすぐな
想いが伝わる良い映画です。



いかがでしたか？是非、みなさん見てみてくださいね♪またオススメがありましたら教えてください！